



ゆうどうくんたんけん

園長 立石 晃子

梅雨に入り雨の日が増え、晴れが待ち遠しい様子の子供たちです。梅雨の晴れ間には待っていました！とばかり園庭に飛び出し、砂や泥遊び、虫探し、色水遊びを楽しんでいます。6月から幼稚園はプール遊びが始まりました。この時期にしっかりと水の感触や体が浮く感覚など水から得られるものを諸感覚で感じ取り楽しんでいきます。一方で水の遊びは危険を伴います。園では監視のみを行う職員を配置し、子供たちの安全を守っています。

本園は昨年度より引き続き東京都教育委員会の安全教育推進校の指定を受け、安全教育、防災教育に取り組んでいます。6月4日（木）、年中組は誘導灯マークを探す活動を行いました。火災の際、誘導灯マーク（ゆうどうくん）を辿っていくと出口へ出られることを担任から教わった子供たちは、園内の「ゆうどうくんたんけん」に出掛けました。「あっちにある」「あつた！」と見つけると駆け寄っていました。



併せて汐入小学校のご協力を得て、小学校のゆうど

うくんも探検させていただきました。探すうちに、マークは大きさに違いがあること、矢印がついているものとついていないものがあること、大きさや矢印に意味があること、誘導灯は上部だけでなく下部の壁にもあることや出口でも建物の内側にあり外側にはついていないことなど設置位置の特徴にも気付いていきました。生活の中に誘導灯があることを知った年中組の子供たちは、次の日ももっとないかと園内を探していましたので、上階の汐入ふれあい館にもご協力をいただき探検させていただきました。子供たちはさらにゆうどうくんがある出口とない出口があること、ゆうどうくんがついている出口は外につながっていることを理解し、ゆうどうくんが身近なものになっていきました。その後も、家族で出掛けた場所でゆうどうくんを見つけたという報告があり、ご家庭でもゆうどうくんに触れていただけたようです。昨日も子供たち同士でゆうどうくんマークをもってもっと幼稚園にゆうどうくんがないかと園内の保育室を覗き、入り口の上部を見ていました。

子供たちと一緒に誘導灯を辿りましたが、誘導灯は建物の中にシステムとして考えられて設置されていることや誘導灯に使用されるマークやピクトグラムは言語や文化、年齢に関わらず情報や意味を理解できるものであることに改めて気付くことができました。今月は大規模地震と余震、アクシデントへの対応を想定したイベントカード避難訓練を行います。子供たち自身が命を守る知識と行動を身に付けるとともに子供たちを守る大人も安全や防災に対する知識と技術を高めていきます。

<お知らせ>

事務専門員 岩間 真理子が産休に入ります。7月1日より後任に 森田 加奈子が着任いたします。

楽しいこといっぱい！子どもたちの園生活

<3 歳もも組>

どろんこ遊び楽しい！お水大好き！冷たくて気持ちいいね

6 月から梅雨入りし、雨や気温の低い日が続きましたが、子供たちは梅雨ならではの制作を楽しんだり、室内で身体を動かして遊んだりして元気いっぱいに過ごしています。外遊びが大好きなもも組の子供たちは、晴れた日には、「今日は外で遊べそうだね」「泥遊びしようかな！」とウキウキしながら園庭へ遊びに行っています。プールや水遊びに期待がもてるように、水着に着替えて新聞紙プールでも遊びました。全身で新聞紙を浴びたり、教師と掛け合ったりして繰り返し楽しんでできました。待ちに待ったプール開きでは、セレモニーでの放水に大興奮。「キャー」と嬉しそうな声が聞かれました。その後のプール遊びや水遊びでは、「冷たい」「気持ちいいね！」と全身で水の感触を楽しみました。

7 月は、七夕や夕涼み会など夏の行事が盛りだくさんです。夏ならではの幼稚園での遊びや過ごし方を知り、教師や友達と一緒に楽しめるように過ごしていきます。

<4 歳たんぽぽ組>

梅雨ならではの自然に触れて…

「雨のあとは、カタツムリとダンゴムシがいっぱいいるんだよね！」「雨止んだから水いっぱいどろんこやろうよ！」と園庭遊びを思い切り楽しんでいるたんぽぽ組の子供たちです。梅雨になったことを伝えて、アジサイや雨、傘の製作をしました。保育室でも傘を持って散歩に出掛けたり、アジサイが好きなカタツムリも作ったりと、作った物で遊ぶことも楽しんでいます。

『レインボーマーチ』と『だから雨ふり』、『かたつむり』の歌もみんなで歌っています。「今日は雨が降っているから雨降りだね。」「たんぽぽ組にもカタツムリがたくさんいるよね。」と自分たちとの生活とのつながりを感じているようです。

暑くなる7月は、七夕のつどいや夕涼み会などの楽しい行事があり、プール遊びや水遊びが気持ちのよい季節です。友達と一緒に、思い切り遊ぶ楽しさを感じられるように援助していきます。

<5 歳ばら組>

色々なことに挑戦！きっとできるの気持ちで乗り越えよう！！

ばら組がお世話をしている畑では野菜がぐんぐん生長しています。「先生！見てトマトが赤くなったよ」「キュウリが大きい！！」と、喜んでいます。たくさん採れたので「たんぽぽ組にもあげようよ」と、一番大きなキュウリを渡しに行き「塩で食べるとおいしいよ」と食べ方を知らせてプレゼントしました。七夕製作では、飾りの意味や七夕の由来を聞き「七夕の日、雨が降らないといいね」「約束は守らないとダメだね」などと声が聞こえてきました。少しずつ飾りができると「流れ星できたね」「あともう少しで全部出来上がるね」と満足そうに見上げています。小学校プールにも入ることができ、大きなプールで伸び伸びと楽しみました。“チャレンジタイム”をつくってばら組なりに取り組んでいます。課題のある活動に取り組み、自分でやってみよう！と張り切っています。1 学期もあとわずかです。学級のみinnで取り組む楽しさ、充実感をたくさん味わえるように援助していきます。